

大阪工大通信 およど

OIT Website ▶ <http://www.oit.ac.jp>

大阪工業大学通信

およど No. 264

2019年3月



卒業生諸君の門出を祝して

長年の研鑽の甲斐あって、この度、卒業・修了される皆さんおめでとうございます。皆さんの慶びもさることながら、今まで皆さんを長年支えてこられたご家族の方々のお慶びもひとしおかと思えます。ご家族の方々に是非、感謝の気持ちを伝えてほしいと思います。

長寿命化に伴って、「人生100年時代」との言葉をよく耳にします。したがって、皆さんは卒業後、50年近く社会で活動していくわけですが、急激な技術の変化に伴って、若い頃に学んだ技術や知識はあっという間に陳腐化するに違いありません。このような状況のなか、「40歳定年制」が提言されています。これは、少子高齢化で、働く人(生産年齢人口)が少なくなっていくなか、高齢者の人々を有効に活用して、社会の活性化を図りたいとの考えです。しかしながら、前述のように、技術者に要求される技術や知識は急速に変化していきます。したがって、この提言は、社会で活動する期間を20年毎に分け、それぞれの期間毎に学び直しを行い、やりがいを持って新たなキャリアを出発できれば良いとする提案です。

こういう時代を生き抜くためには、常に新しい情報に触れ、勉強し続けることが必要です。卒業したから勉強は終わりであると言うことではなく、常に好奇心を持って勉強し続けてほしいと思います。なお、勉強以外に人的なネットワーク等の無形資産の重要性についても充分留意してください。

皆さんが社会人として健やかに成長され、良き人生を送られることを心より祈念します。



学長 西村 泰志

CONTENTS

P2 卒業生に贈る言葉

P3 卒業生特集
5

P6 大学院の給付制奨学金が充実

P7 留学生歓送会を行いました

P8 大阪工業大学のリニューアルスポット

卒業生に贈る言葉

人工知能を援用し自らの目的達成を

ご卒業・修了おめでとうございます。

皆さんが入学して以来数年で知識を得る方法が変わり、スマートフォンを参照して効率の良い・間違いない回答や選択が可能になりました。数年後には人工知能で人の知識はさらに拡張されます。しかし、人工知能は皆さんの人生の岐路で何も教えてくれません。人は感情や欲求と他者からの信頼や期待により目的を設定しますが、これは人にしかできません。人工知能を援用し自らの目的に向かい進んでください。

皆さんのこれからのご活躍を祈っています。

副学長

(教育・研究改革担当)

小寺 正敏



最後まで諦めずに粘り強く！

ご卒業・修了おめでとうございます。

大学での勉学を終え、これからのよいよ社会で活躍されることになります。自ら学んだ専門領域の知識と経験を生かしつつ、より実践的な仕事を通して、大いに成長されることを期待しています。何事もスタートが大切です。物事をやり遂げるには、粘り強く根気が必要です。皆さんに次の「4つのP」の言葉をお贈りしたいと思います。それは、Practice(実行)、Perseverance(根気)、Patience(忍耐)、Passion(情熱)です。またいつかどこかでお会いし、社会人として立派にご活躍されている姿にお目にかかることを楽しみにしています。

副学長(梅田キャンパス
教育・研究改革担当)

宮岸 幸正



未来に向かって羽ばたく技術者に

ご卒業・修了おめでとうございます。

大学での長い研鑽を終え、希望に胸を膨らませて卒業式、修了式を迎えていることと思います。皆さんは小学校、中学校、高校、大学あるいは大学院と進み、「学び」の最終ゴールにいます。しかし、勉学はこれで終わりではなく、修得した知識をもとにグローバルな視点で課題に取り組む能力、未知の分野を切り拓く能力を磨き、社会で認められる技術者になるためのスタートです。健康には留意していただき、世界に通用する技術者として活躍されることを祈っています。

副学長(枚方キャンパス
教育・研究改革担当)

小堀 研一



「忘己利他」の気持ちを持って

ご卒業・修了おめでとうございます。

さて、現在の社会を眺めると、国家、個人のそれぞれのレベルで、「自国、自分さえよければいい」という考え方が広がっているように思われます。一方、日本では天台宗の開祖・最澄の教えに「忘己利他(もうこりた)」ということばがあります。「己を忘れて、他を利するのは、慈悲の極みなり」という意味です。この教えを実行することは「もう懲りた」と思うくらい難しいことですが、これからの人生においてぜひ記憶にとどめておいてください。

学生部長 岡山 敏哉



自らの仕事に興味と誇りを持って！

皆さん、ご卒業・修了おめでとうございます。

さて、皆さんはこれから新しい環境で生活を始めることとなります。その中には様々な困難に直面することもあるでしょう。一人で悩まずに、周囲の人に相談するよう心掛けてください。またその際には、自らの考えも示すことが重要です。仕事の中で興味あるものを見つけ、誇りをもって取り組むことが大切です。そうすれば自ずと解決策は見えてくるでしょう。

健康に留意され、社会で活躍されまことを心より祈っています。

工学部長(研究科長兼任) 井上 晋



人として大事なことを

ご卒業・修了おめでとうございます。

皆さんの努力の賜物であると同時に支援してくださった保護者の方々のお陰でもあります。ぜひ感謝の気持ちを伝えてください。AIの実用化で世の中が大きく変わろうとしています。AIに職を奪われるというネガティブな捉え方をせず、AIを使いこなし、人だからこそできること、人がするべきことは何かを見極め、それをめざしてください。人生100年、様々なことが起こるでしょうが、ポジティブシンキングで乗り越えましょう。困ったときは古巣を訪ねてください。OITの教職員はいつでも皆さんのサポーターです。

ロボティクス&デザイン工学部長 大須賀 美恵子
(研究科長兼任)



新しいことにチャレンジを！

ご卒業・修了おめでとうございます。

まずは、今まで支えてくださった保護者の方々に感謝の意を伝えてください。情報分野の仕事は、第4次産業革命の中で、働き方も含めて大きく変わりつつあります。情報産業はこれからもどんどん成長していきます。価値創造型IT人材が求められる中、皆さんは、恐れず、新しいことにチャレンジしてください！そこには必ず成長があります。何かあったときは、いつでも情報科学部を訪ねてきてください。新しい時代を共に生きていきましょう。

情報科学部長
(研究科長兼任)

佐野 睦夫



10年後の理想の自分に向かって！

みなさんご卒業おめでとうございます。

大学時代の楽しい思い出を胸に、新社会人として元氣よく羽ばたかれると思います。社会に出た後、常に夢や志を持って、毎日創意工夫されれば、大きな飛躍ができます。人生は毎日の積み重ねですが、目標がないと日々の雑務に流されてしまいます。どのくらい目標をもって、真摯に日々の仕事に打ち込み、周りに感謝し、環境の変化を常に注意し、先を読んで準備できるかによって、数年後大きな差が付いてきます。仕事に楽しさややりがいを感じながら、10年後の夢を持ち、その実現に向かって、常に夢を追い求める幸せな人生を歩んでください。

知的財産学部長 林 茂樹



「一隅を照らす」人であれ！

ご卒業・修了おめでとうございます。

「一隅(いちぐう)を照らす」という言葉を贈りたいと思います。各自が置かれたそれぞれの場で精一杯努力して明るく光り輝くことにより、結果的には社会全体が明るく照らされるという意味です。自分の持ち場で全力を尽くすことが大事だという考え方で。

進む道は人それぞれですが、それぞれ一所懸命に全力を尽くされることを祈っています。時には苦しいこともあるでしょうが、明るく前向きに自分の道を進んでいってください。

大学院知的財産研究科長 小林 昭寛



卒業生特集



大学院生

多方面での経験を活かして

知的財産研究科 知的財産専攻

梶田 広人

就職内定先 ▶ 花王株式会社



勉学・部活・アルバイトの両立

学部時代は、勉学だけでなく生活のためにどうしてもアルバイトをせざるを得ませんでした。ですがそれだけでなく、軟式庭球部と知財推進部にも所属し、忙しく過ごしましたが、その分多くの人間関係を築くことができました。また勉学面でも手を抜かず、通学時間帯を利用して資格取得に向けて勉強をしたことで力をつけ、就職にも役立てることができました。

多くの出会い

大学に入学してから友人、教授、先輩、後輩、インターンシップでお世話になった弁理士の先生、アルバイト先のパートさんなど多くの出会いがありました。これらの出会いを通じて、多くの経験ができたと感じます。入社してから新たな出会いがあります。そこでも多くの経験を得て、日々成長していきたいです。

知財のスペシャリストになるため

4月から働く花王株式会社は、洗剤やトイレタリー、化粧品と幅広い製品を手掛ける化学メーカーです。知的財産部の配属となる予定で、花王の技術を権利化・活用するのが主な仕事です。知財の仕事は、技術の知識・知的財産法の知識が必要不可欠です。

また、海外の知財に関する案件も取り扱うために語学力も必要になります。知財戦略の要になれるように頑張っていきたいです。



留学生

時間を有効活用し、何事にも積極的に！

工学部 建築学科

シッス マメ アイサトウ シガ

就職内定先 ▶ 水谷嘉信建築設計事務所



大阪万博の誘致活動

留学生生活を振り返って

2014年4月に来日した当時は、日本語で挨拶もできないなかで、日本で生活できるか不安でした。しかし、多くの日本人の温かいサポートにより本日まで学修を続けられ、そして、日本文化の学びをとおして日本が好きになりました。5年間の留学生活で壁に直面したこともあります。最も困難に感じたのは、日本人の「建前と本音」の使い分けです。当初は、日本人が相手の心情や態度を読み取りながら会話する概念に戸惑いましたが、日本人の相手を気遣う姿勢に気づき感銘を受けました。日本の文化は私の宝物です。

絵羽模様の着物を羽織って日本文化を体験



充実した大学生活

学修に集中できる環境の維持と時間管理を徹底したことで大学の学修を乗り切りました。

学業以外では、大学近くの小学校に出向き児童の前で母国を紹介したり、セネガル式のダンスを児

これからの私

私は、建築技術の力で母国の経済発展に力を注ぎ国民の生活水準を豊かにしたい目標があります。母国は経済成長を続けていますが、その反面インフラ整備が行き届いていません。私は、4月から日本国内の建築事務所で実務経験を積みながら、一級建築士の資格取得や建築業界に精通する方々との人脈を広げ、その後、セネガルで建築関連の会社を設立したいと考えています。母国の建築技術の底上げに寄与しながら、本学で学んだ知識と実務で得た技術力を、建築士を志す若者に伝授したいと考えています。建築分野の発展をとおして母国の経済成長に寄与し、セネガルと日本の親交を深める立役者になりたいです。



日本の建築技術をセネガルに発信します

卒業生



周りに支えられ、 助けられていることに気づくこと

工学部 都市デザイン工学科

田中 萌々子 (城北祭実行委員会)

就職内定先 ▶ 株式会社オオバ

学年を越えて得た仲間

1年の中でたった3日間しかない学園祭に全力を注ぐクラブに私は所属していました。学園祭への参加団体、お世話になる業者、他大学の実行委員、多くの人と関わりながら学園祭を作っていました。何度も挫折しそうになることがありましたが、楽しいことを一緒に共感できる先輩がいて、厳しく叱ってくれる同期がいて、引退時には泣いて送り出してくれる後輩がいて、この代で3年間続けたことは大学生活を通して、とても充実した日々でした。



人とたくさん出会うこと

学園祭への参加団体や業者との連絡など、様々な人とコミュニケーションを取る必要がありました。前に出ることが苦手で、緊張して話ができない性格だったのに、クラブ活動を通し、その場に合わせた立ち振る舞い、同年代以外の方との接し方を学びました。自由な時間がある大学生だからこそ、いろんなところに飛び

こみ、新たな出会いや発見をしてみてください。

努力を惜しまない

結婚をしても子供を生んでも働き続ける、キャリアウーマンになることが私の夢です。4年間という短い間で学べたことは少ないかもしれませんが、夢に向かって進んできたからには今後も目標を立てて、努力していきたいと思います。小さい頃からの夢である憧れの職業だからこそ不安もいっぱいあります。日本は災害に見舞われることが多く復興事業に携わりたいと考えていますが、まずは何事にも挑戦し、今まで通り全力で取り組もうと思います。



無限に挑戦

工学部 建築学科

高山 凌一 (体育会 アイスホッケー部)

就職内定先 ▶ 株式会社大林組



宿願の達成

大学からアイスホッケーを始め、入部してすぐにリーグ優勝し、1部Bリーグに昇格した時の興奮と、優勝をベンチ外から喜んでいる自分への悔しさは今でも鮮明に覚えています。2年生になりようやくリーグ戦に出場できるようになりましたが、2部降格、3年生では2部残留、と思うような結果が残せないままでした。4年生最後の年になり、主将という立場で、念願の2部優勝と1部Bリーグ昇格を実現することができました。リーグ戦、入れ替え戦において無敗、全勝で昇格できたことは本当に嬉しかったです。1年生から4年生の全員で1部Bリーグ昇格の切符を勝ち取ったことがとても嬉しかったです。3年越しの憧れだった優勝・昇格を自分の代で、主将として達成できたことはこの4年間で一番の思い出です。

一步その先へ

クラブ活動では挑戦する大切さを学ぶことができました。大学に入ると多くの人が部活動や今まで続けてきた事を辞めてしまいます。当初は私自身もその1人でした。先輩方の勧誘もあり、スケートの経験はありませんでしたがアイスホッケー部への入部を決めま

した。新たな事に挑戦する決断をできた事は4年間で一番大切な一歩だったと感じています。その一歩は多くのことを学ぶ原点になりました。もちろん、クラブ活動をしている4年間は苦労や、後悔が多々ありましたがそれ以上に、学生課やOBの方々との関わった事、主将を務める事ができた事、共に同じ目標を持った仲間と過ごせた事などさらなる学び、経験に繋がりました。

春から新社会人となるにあたり、何かで悩んだ時は挑戦する道を選択したいと思います。

世界へ…

学生の間は1/100や1/200などのスケールで建物を考え、模型作りに励みましたが、春からは施工管理職として1/1スケールで建物を作る事に携わります。今までは見えなかった事を見る事ができ、建設現場の最前線で働ける事はとても楽しみです。私は海外事業にも積極的にチャレンジしたいと考えています。世界の様々な文化、考えに触れる事で自分自身の枠を広げ、それを活かしていきたいです。将来は世界の第一線で活躍し、前人未踏のプロジェクトを指揮できるような人材になれるよう取り組みたいです。



特集



悔いのない学生生活を

工学部 ロボット工学科

清村 頼希 (体育会 空手道部)

就職内定先 ▶ 株式会社ダイフク



多くのことを経験する

在学期間中に社会で活かせる力を養うことができました。3年生までは、勉強と並行して、部活動、様々なアルバイト、そして遊びを通じて多種多様な人々に会える機会を経て、徐々に自身の方向性を明白にしていけることができました。4年生では就職活動を終え、新卒としての自身の姿を想像できるようになったため、自分の未来に活かせるような自己投資を行っています。



在学中には、十人十色の様々な選択肢が待ち構えていると思いますが、私は大阪工業大学という環境のもとで悔いのない学生生活を送ることができて、感謝の気持ちでいっぱいです。

理想を高く持ち挑戦する姿勢で

私は、ファーストキャリアとは人生において大変重要なファクターであると考えています。そのため就職活動では「理想を高く持ち、悔いの無いよう全力で取り組む」ということを常に意識し行動しました。理想を高く設定すれば、競争相手のレベルも上がりますが、それでも負けたくない気持ちを絶やさずに行動し続けることが最も大事なことだと思います。各々で原動力となるものは異なりますが、うまく自分をコントロールしてやる気溢れる態度で挑み続けられれば、納得のいく結果が得られる確率が高くなると思います。是非、強い信念を持って戦い続けてください。



夢を持ち続け学び続ける

今春から保管・搬送・立体自動倉庫など様々な要素を組み合わせた「マテリアルハンドリング」で世界シェア1位の企業に身を置かせていただくことになりました。物流業界の人員削減のため、ロボット工学科で学んだ知識を活かすことができれば幸いです。未来は不確定要素に溢れていますが、臨機応変に予測し、適応していくことは可能だと思います。夢を持ち続ける一方で、自身に十分な適応力を身につけるために学び続ける姿勢を保ち続けたいと考えています。



日々の経験を大切に

情報科学部 情報メディア学科

木村 志穂

就職内定先 ▶ NECソリューションイノベータ株式会社



いことと自分がやりたいことの両立など、時間の使い方に苦労しました。時には何度もつまずきましたが、明確な目標を持つことで乗り越えることができたと思います。

たくさんの考えに触れる機会

私は大学の4年間で物事に対する様々な考え方に触れることができたと思っています。大学では中学校や高校の時よりも、年齢や経験の違った人たちと授業や部活などを通して交流できます。その中で様々な考え方に触れることができ、自分の考え方や知識の幅が広がりました。多くの考えに触れ、成長した考え方は就職活動などでとても役立ちました。4年間はあっという間で、様々なことに積極的に挑戦してほしいと思います。



私なりの私

私の中には“なりたい私”があります。私が“なりたい私”に近づくためにはたくさんの小さな目標を達成する必要があります。それは、資格の取得であったり、英語が話せるようになることなど、様々です。これからの経験で“なりたい私”は変わることもあると思いますが、私が“なりたい私”に近づく過程で、小さな目標を達成し、誰かの力になったり、手助けできる存在になればいいなと考えています。

時間は有限

私は物事を進める効率があまりよくありません。しかし、大学では履修する授業や課題など個人で管理して進めていかなければなりません。それは就職活動やアルバイトなどでも同様です。自己の能力を見極めて物事を進めていくこと、やらなければいけな





スポーツ教室「障がい者スポーツスペシャルオリンピックス」受講生から日本代表選手が選出されました



世界の舞台での活躍を誓い西村学長と固い握手を交わす川口氏(写真右)

3月14日～21日にかけてアラブ首長国連邦の首都アブダビで開催される「2019年スペシャルオリンピックス夏季世界大会・アブダビ」に、本学が開講しているスポーツ教室「障がい者スポーツスペシャルオリンピックス(卓球)」受講者の川口和也氏が卓球競技の日本代表選手として出場します。日本代表に決定したことを受け、1月11日、川口氏とスペシャルオリンピックス日本・大阪の専務理事・事務局長で本学の卒業生でもある井上幹一氏(1974年 機械工学科卒)らが西村泰志学長を表敬訪問しました。

スペシャルオリンピックスとは、知的障がいのある人たちの自立と社会参加を応援することを目的とした国際的なスポーツ組織。日常的なスポーツトレーニングプログラムやトレーニングの成果発表の場を提供しており、今大会には世界170カ国・地域から、約7,000人のアスリートが参加します。

本学では、地域のスポーツ振興および障がい者支援事業の一環として、本学の教職員、クラブ学生などが指導員を務め、年間を通じて卓球以外にもラグビーやサッカーなど計7種類のスポーツ教室を開講しています。今後も、社会との連携強化を図りながら、本学の知的・人的資源を活用することで地域社会の発展に寄与します。

総合人間学系教室の中村友浩教授とボランティア教育研究会の学生が中心となって運営している卓球のスポーツ教室に川口氏は約8年間通い、同教室の中心選手として技術を磨いてきました。川口氏は「スポーツを通じて他国の選手と交流できることが楽しみ。世界大会でも臆さず、自分のプレーをしてきたい」と、抱負を語ってくれました。

本学では、地域のスポーツ振興および障がい者支援事業の一環として、本学の教職員、クラブ学生などが指導員を務め、年間を通じて卓球以外にもラグビーやサッカーなど計7種類のスポーツ教室を開講しています。今後も、社会との連携強化を図りながら、本学の知的・人的資源を活用することで地域社会の発展に寄与します。



西村学長へ日本代表に選出されたことを報告する川口氏(写真中央)と中村教授(写真左)



スポーツ教室での練習に励む川口氏



大学院の給付制奨学金が充実しています！

本学では学生が積極的に勉学に励み、充実した学生生活を送ることができるよう、特に学内進学者向けに、独自の給付制奨学金を整備しています。これら奨学金は勉学に意欲があり、それにふさわしい能力を持った学生の経済的困難を支援するものです。

特に「大学院入学前予約採用型給付奨学金」は原則として、「学内進学者入学選考」および知的財産学部は「早期進学」の入学者も援助する制度で、大学院生を強力にサポートしています。

2020年度入学対象 大学院学内奨学金制度の概要(学内進学者限定)

いずれも給付制奨学金。外国人留学生は除く。

奨学金の種類	New! 大学院 入学前予約採用型給付奨学金		New! 大学院 グローバル人材奨励給付奨学金		大学院 特待奨学金	
	博士前期課程	専門職学位課程	博士前期課程	専門職学位課程	博士前期課程	専門職学位課程
給付額(年額)	【学科内成績最上位者】 (1年次時)57万5千円 (2年次時)50万円 【学科内成績最上位以外の者】 (1年次時)37万5千円 (2年次時)30万円	【学科内成績最上位者】 (1年次時)60万円 (2年次時)50万円 【学科内成績最上位以外の者】 (1年次時)40万円 (2年次時)30万円	20万円		年間授業料の 全額相当額 (100万円)	年間授業料の 全額相当額 (120万円)
採用資格	本大学院所定の入試 ^(※1) により合格した学生で、 学業・人物ともに優秀と認められる者		本学の学内進学者および学内進学した在学生で、 出願時にTOEICスコアが550点以上を 有する者 ^(※3)		学部3年次までの成績が極めて優秀で、 経済的理由のため就学が困難と認められる者で、 TOEICスコアが450点以上を有する者 ^(※3)	
採用定員	採用資格を有する者		採用資格を有する者		原則、各学科1人	
給付期間	2年間 (継続審査無し)		1年間 (在学時1回限り)		2年間 (1年次末に継続審査あり)	
出願について	入試出願時に合わせて出願 ^(※2)		4月に説明会を実施		不要	

※1 所定の入試は、博士前期課程は学内進学者入学選考、専門職学位課程は学内進学者入学選考または、早期進学による所定の入試を示す。
※2 専門職学位課程の早期進学者については、説明会を11月に実施予定。 ※3 スコアレポートを提出できる者

学生相談室 だよ!

悩まないのは良いこと?

学生相談室カウンセラー 小山 智朗

最近の若者は「悩まない」と言われています。一昔前なら「人間関係で悩んでいる」「人目が気になる」といった悩みが多かったのですが、今は「なんかモヤっとする」「ダルい」など、悩み以前の、言葉にならない不安や、漠然とした身体感覚を訴える人が多い印象です。

「悩みがないって良いやん!」「強い」と思えますよね。でも、こんな人はどうでしょうか?

◆ある男子中学生:引きこもってゲーム三昧。全く勉強しないが、何も困っていない。

◆ある女子高校生:大量服薬を繰り返すけれど、なぜやったかは自分で

もよく分からない。

◆あるDVの男性:人に暴力を振るっても、反省することはなく、人のせいばかりにする。

そう、「悩まない」人の中には「精神的に強い」からではなく、「弱い」人も多くいます。他者の気持ちを想像できず、悩みを抱える器がなく、行動や身体の症状として出しているのです。それで、本人の代わりに周囲が悩んでいます。

学生相談室は、悩んでいる人、悩まない人のことで悩んでいる人、どんな悩みでもお待ちしております。

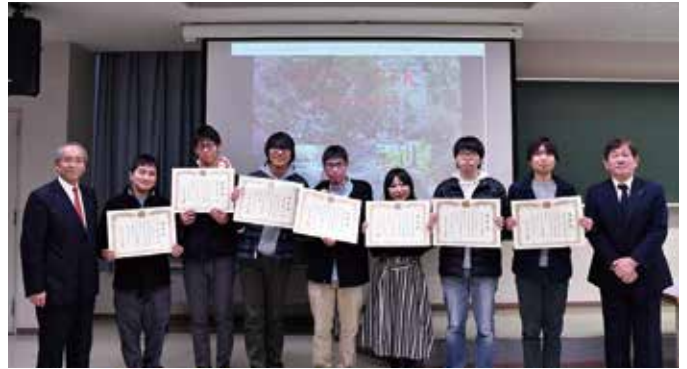


「奈良県川上村PRコンテンツ制作プロジェクト優秀作品表彰式」を実施しました

1月22日、枚方キャンパスで情報メディア学科の3年生が制作した奈良県川上村の地域観光資源をPRするウェブコンテンツの優秀作品の表彰式を行いました。表彰式には本学と連携協定を結ぶ同村の栗山忠昭村長をはじめ、村の関係者や制作した学生、教職員など約100人が出席しました。

この取り組みは同学科のPBL授業（課題解決型学習）の一環で、映像・音声・音楽・文字などを組み合わせたマルチメディア技術を駆使したコンテンツづくりを通して、社会のニーズに応える実践的な技術力の体得、学生が持つ若い感性を少子高齢化の進む同村の活性化に役立てることを目的としており、今年で7年目を迎えます。

金賞に選ばれたのは、宗像修平さんの作品「プロジェクトK～自然と生きる村～」。宗像さんは「作品作りの中で、川上村の方々が自然を守り



受賞者7人と栗山村長と西村学長（写真中央が宗像さん）

次世代に自然保護の意志を継ぐために活動していることを知りました。この作品を見て、未来を担う中高生が自然について考えてくれるきっかけになれば嬉しいです」と語ってくれました。

なお、表彰された7作品は、川上村公式ホームページにて公開中です！



森崎達也さんが『意匠権』を取得しました！



発明した円管型の「コード用結束具」を手に笑顔の森崎さん

知的財産権のひとつで、物のデザイン(意匠)を独占的に所有できる『意匠権』を本学現役学生・院生では初めて、森崎達也さん(知的財産専攻専門職学位課程1年)が取得する快挙を成し遂げました。森崎さんが考案した円管型の「コード用結束具」は、文部科学省や特許庁らが主催する「平成29年度デザインパテントコンテスト」で優秀賞を受賞し、特許庁への出願支援対象として表彰されました。

森崎さんのデザインの特長は、コードを1本ずつ保護する円管型結束具にマグネットがついており、結束具同士や磁性がある壁に貼り付けることが可能な点です。IT機器の普及に伴い、職場や家庭内の至る所で見られる密集した配線が原因の火災対策や、幅広い分野での活用が見込める汎用性が高く評価されました。

森崎さんは「意匠権を取得しただけでは意味がありません。次の目標は在学中にこの知的財産を実用化することです。」と意欲的に話してくれました。



保護したコードをマグネットにより、安全にまとめることが可能

外国人留学生歓送会を開催しました



充実した大学生活を糧に、これからも頑張ります！

今年度の学位記授与式に先立ち、卒業・修了見込みの外国人留学生(以下、「留学生」)の前途を祝して、1月17日(木)に留学生歓送会を開催しました。対象である工学部10名、情報科学部1名、知的財産研究科2名の計13名は、今年の4月から日本での進学や就職、または母国に帰国する等、それぞれの道へ歩みます。

当日は、卒業・修了見込みの留学生10名と後輩留学生34名、そして学長をはじめこれまでお世話になった先生方31名が集い、主役を囲んでこれまでの労をねぎらいました。

本会の中盤では、卒業・修了見込みの留学生が、苦勞した日本語での授業、卒業研究や慣れない日本での生活でお世話になった先生方に感謝の気持ちを伝えました。

卒業・修了される留学生の皆さんには、本学で修学した多様な知識や技術と留学中に体得した国際感覚を生かして母国と日本の架け橋となり、世界の舞台で大いに活躍されることを期待しています。

工大流就職支援③ ～就職NEWS～

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。企業への就職、大学院への進学など、卒業後の進路について真剣に考え悩んだ1年間、本当にお疲れ様でした。これまでの人生において、これほど深く正面から自分に向き合ったことはなかったことでしょうか。しかし、悩み苦しんだだけ自分の奥底にある可能性に気づくことができました。この経験が一回りも二回りも自分自身を成長させたことは間違いありません。どうか自信を持って大いに羽ばたいてください。そして、新しい舞台でさまざまなことに挑戦し、さらに大きくキャリアを發展させてください。

今後は大阪工業大学の卒業生キャリアサポーターの一人として、後輩たちのよき相談相手として、ご支援・ご協力いただけることと期待しています。最後に、皆さんの新天地でのご活躍を祈念いたします。

工学部 新館誕生！（大宮キャンパス）

大宮キャンパスの旧4号館・東中庭人工芝スペースに新3号館、4号館が誕生します！

新3号館（2019年3月竣工予定）には、都市デザイン工学科、建築学科、実験室、大教室などを設置し、新4号館（2020年7月竣工予定）には、機械工学科、電気電子システム工学科、電子情報システム工学科、研究室、実験室などを設置する予定です。また、学生が自由に使えるスペースや居心地の良さを重視した空間があるのが特徴的です。大宮キャンパスに通う学生がより一層、社会・時代の要請に応え、専門学術の基礎と実践的応用力を身に付けるとともに、授業や研究に集中できる環境を整えます。



完成イメージ

2019年4月、 3学科の名称を変更します

工学部
電子情報通信工学科

工学部
電子情報システム工学科

「電子工学」に立脚した「情報システム工学」（ハードウェアをベースにした情報システム工学）の研究と教育を通じて、ハードウェアとソフトウェアを統合したシステム構築に貢献する技術者を養成する学科であることを社会へ明確に伝達することを目的に、「電子情報通信工学科」から、実態に即した「電子情報システム工学科」へ変更します。

情報科学部
コンピュータ科学科

情報科学部
情報知能学科

パーソナルコンピュータのような狭義の「コンピュータ」を想起させる「コンピュータ科学科」という名称を、知的機器の拡大・ソフトウェアの高度化に対応した本学科の現状に見合う「情報知能学科」に変更します。

情報科学部
情報ネットワーク学科

情報科学部
ネットワークデザイン学科

「情報ネットワーク」という言葉が、物理的なインフラに偏ったイメージを喚起しがちであり、社会のニーズを取り込み人・モノ・コトをつなぐコミュニケーションの実現という視点から、セキュリティを含むネットワーク全般を対象とする本学科の位置づけをより鮮明にするため、「情報ネットワーク学科」から「ネットワークデザイン学科」に変更します。

レストラン白馬がリニューアルします！

ゆったり落ち着いた雰囲気ランチを味わえるレストランが8号館5階にあるのを、皆さんはご存知でしょうか？知る人ぞ知る名店、その名もレストラン白馬といい、学生や教職員の皆様に長年愛されてまいりました。

そのレストラン白馬が今年2019年4月、リニューアルオープンします。木目を基調とした内装となり、メニューもイタリアンを中心としたものにリニューアルする予定です。これまでご利用いただいていたお客様にも、初めて利用するお客様にもご満足いただけるような店にしていきたいと考えています。また、店名は今後学生の皆さんに公募を行い、決定していく予定となっています。良い案があれば是非ご応募ください。

オープンの際には、皆様のお越しをスタッフ一同心よりお待ちしております。

営業時間 平日11:00~14:00（オーダーストップ13:30）予定

